

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

次号は10月23日(木)に配信いたします。

目次

1 九州運輸局ホームページアップ情報(10月2日～10月8日掲載分)

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・各種情報
- ・分野別情報
- ・その他

2 現場レポート

- ・行政実務研修員の奮闘記(第1回)
- ・福岡大学の“物流特別講座”で講義を行いました!
- ・「運輸安全マネジメントセミナー」が九州で開催
～制度の普及・啓発、浸透・定着に向けて～

3 お知らせ

- ・「モーダルシフト講演会」～地球環境にやさしい物流～を開催

4 イベント情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報 (10月2日～10月8日掲載分)

----- 報道発表 -----

九州の外国人入国者数の推移について ～平成26年8月(速報値)～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-kokusai.pdf>

毎年10月は「九州・レイルマンス」です! ～今年も鉄軌道会社のイベントが盛りだくさん～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-keikaku.pdf>

佐賀市内でバスを利用したバリアフリー教室を開催します!! ～バリアフリー教室 in 東与賀小学校～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-syohi.pdf>

「モーダルシフト講演会」の開催について ～地球環境にやさしい物流～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-butstryu.pdf>

環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに ～小学校で『交通エコロジー教室』を開催します～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-kankyo.pdf>

九州初 自動車アセスメント「JNCAPファイブスター賞」の表彰式及び試験車両の展示を開催します

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-gijutsu.pdf>

----- お知らせ -----

平成26年度 第2回自動車運送事業者自動車無事故表彰について

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2014-1003-1321-24.htm

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施予定情報

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_YOTEI

企画競争実施公示

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

企画競争結果の公表

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_KEKKA

契約結果に係る情報の公表

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KEIYAKU_KEKKA

----- 分野別情報 -----

《物流》

倉庫業（倉庫業の新規登録状況 26年8月分新規掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/souko/souko2608.pdf

----- その他 -----

《総合案内》

職員採用情報（ページ更新）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/saiyou/body.htm>

2 現場レポート

行政実務研修員の奮闘記（第1回）

本年4月より、九州運輸局企画観光部には、観光交通調査室が設置され、行政実務研修員として、2名の方が地方自治体より派遣され、国際観光に関する業務に携われ、日夜奮闘されていますので、その様子を現場レポートとして掲載致します。

今回は、大分県佐伯市から派遣されている志手調査員です。

4月から大分県の佐伯市より派遣職員として企画観光部国際観光課に勤務しています。妻と2人の子供と佐伯市から福岡市に引っ越してきましたが、半年が経ち、ようやく仕事や福岡での生活に慣れてきたところです。

仕事において、業務内容とは別に自治体とは別の組織である国で働く中で細かい違いが多くあり、私が想像していた以上に慣れるのに時間がかかりました。

このことは私がいかに自治体の仕事の仕方に染まっていたことと、行政事務におけるスキルのなさに気づくことができました。

国際観光課では、訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）や外国人の受入環境整備に関する事業の一部を担当しています。今まで私は、観光行政に携わったことがなく、初めて知ったり、聞いたりすることが多く、戸惑うこともありますが、毎日刺激があり、勉強になっています。

業務をする中で感じたことは、国は広域的な目、考え方を持っていること。自治体の中にいる時には、ついその枠の中だけで考えがちになる傾向がある為、このことは忘れずに市に戻った際にも実践していきたいと考えています。

福岡市での生活では、佐伯市と異なることが多くあります。公共交通が発達し、どこに行くにも便利が良いと感じています。佐伯市では通勤も買い物に行くのも、すべて車を利用し、バスや電車を利用することはほとんどありません。福岡市は、人も多く、お店も沢山あるため活気があり魅力的な街ですが、田舎出身の私としては、のどかな風景やゆっくりとした時間を過ごせる佐伯市の生活が恋しくなることもあります。

運輸局での派遣期間も限られています。残りの期間は、毎日の業務に目標を持ちながら取り組み、健康で充実した毎日を送りたいと考えています。

【企画観光部 国際観光課】

福岡大学の“物流特別講座”で講義を行いました！

物流は、わが国の国民生活や経済活動を支える社会的基盤ですが、最近では、特に物流サービスの高度化・効率化への対応が強く求められています。

物流業界でも国際経済情勢、高度化した物流システムを支える情報管理等での様々な変化に対応していくため、優秀な人材の確保・育成が大きな課題となっています。

物流課では、学生が物流業界について認識を深め、将来の職業を考える際の参考となるよう、地元大学や物流企業と連携し、物流の重要性や将来性、仕事の魅力などについて物流に詳しい方々から説明を受ける、物流講座の開催や斡旋に取り組んでいます。

この取り組みは、今年で8年目を迎え、7月には九州産業大学において、物流企業の第一線で活躍されている方々を招いて3つの内容の講義を開催しました。

福岡大学では、この人材育成事業をさらにステップアップさせ、平成22年度からはカリキュラムの一部となった、単位が取得できる「物流関係特別講座(15講義)」が開設されています。今年度は9月18日から12月25日まで毎週木曜日にリレー形式で開催されます。

特別講座の講師のスタートを切る形で、9月25日に物流課長が1講義を行いました。講義内容は、「物流業の概況と物流施策」というテーマで、物流の現状把握と国の取組内容についての幅広い講義内容でしたが、約100名の学生たちは熱心にメモを取りながら、聴講していました。

翌週からは、物流の現場で働いておられる企業の講師の方々により、様々な角度から、“物流”について講義がなされることになっております。

学生たちには、講師の皆さんの“生の声”や企業の取組を聞いていただくことで、物流業界に興味を持ってもらい、物流業界を含めた就職活動の幅を広げてもらえ

たらと考えています。

今後とも、物流業界を担う人材の発掘に向けて、関係者の方々と連携を深めて参ります。

講義の様様は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_281_1.pdf

【交通環境部 物流課】

「運輸安全マネジメントセミナー」が九州で開催
～制度の普及・啓発、浸透・定着に向けて～

9月24日(水)、9月25日(木)の2日間にわたり、運輸安全マネジメントセミナーが開催されました。

このセミナーは、国土交通省の主催により、運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向けた取り組みとして、各地方運輸局で運輸事業者の安全担当者を対象として毎年開催されているものであり、九州運輸局においては、平成22年度から数えて今年で5回目となる開催でした。

9月24日(水)の午後は、当運輸局海上安全環境部 嶋田船員労働環境課長が講師を担当して「ガイドライン」に関する講義を行い、9月25日(木)は大臣官房運輸安全監理官付 三好主任安全調査官を講師として迎え、午前中は「内部監査」、午後からは「リスク管理」についての講義となりました。

今年度は全ての講義であらかじめ設定されていた申込みの終了日より前に募集定員枠(100名)に到達し、以後の申込みをお断りせざるを得なくなるほどの状況となりその関心の高さが窺えました。

セミナー修了後に回収した受講者のアンケートでも、「人事異動で担当者となったばかりだったが、丁寧な講義をしてもらったおかげで自分が会社でどういうことをしていかなければならないか理解できた。」「実際に運輸安全マネジメント評価に携わった経験のある講師から実例を交えた話を聞かせてもらったので参考になった。」等の感想をいただきました。

なお、当日定員の関係でご出席いただけなかった皆様には、本セミナーで使用いたしました資料が下記より取得可能となっておりますので、ご参考とさせていただきます。

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/seminar.html>

セミナーの様様は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_281_2.pdf

【安全防災・危機管理調整官】

3 お知らせ

「モーダルシフト講演会」～地球環境にやさしい物流～を開催

九州運輸局の主催により、モーダルシフト講演会を開催いたします。
昨年6月に閣議決定された総合物流施策大綱においては、今後の物流施策の方向性として、「さらなる環境負荷の低減に向けた取組」を大きな柱に据えて、モーダルシフトを一層推進することとしております。

今回の講演会では、物流部門におけるモーダルシフトの説明とその他の環境対策について、さらに、鉄道によるモーダルシフトの事例をご講演いただき、多くの方々にモーダルシフトへのご理解を深めていただけるよう開催することといたしましたので、多くの関係者の皆様のご参加をお待ち致しております。

講演内容：

講演 「モーダルシフトと環境対策」

日本通運株式会社 福岡支店部長 広瀬 徹 氏

講演 「鉄道によるモーダルシフト事例」

日本貨物鉄道株式会社 九州支社次長 木林 徳彦 氏

日 時：平成26年10月30日（木）14：00～

会 場：九州運輸局 7階海技試験場（福岡市博多区博多駅東2丁目11-1）

参加費：無料

定 員：80名（定員になり次第〳切）

申込方法：所定の申込用紙によりファックスでお申し込みください。

申込用紙は下記のファイル（3枚目）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-1006-butsumaru.pdf>

モーダルシフトの解説はこちら

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file03/file03_shift.pdf

【交通環境部 物流課】

4 イベント情報

三光コスモス園・コスモス祭り

日時：平成26年10月12日（日）～11月3日（月）

場所：大分県中津市三光成恒 三光コスモス園

概要：八面山を望む転作田を利用した広大なコスモス園（福岡ドーム約2ヶ分）

に約1600万本のコスモスが咲き誇ります。とにかく広いので家族や友人同士で、ゆっくりと散歩するのにぴったりの場所です。

期間中の日曜日はJR中津駅から無料シャトルバス運行

第7回からあげフェスティバル

日時：平成26年10月12日（日）～13日（月）

場所：大分県中津市 イオンモール三光特設会場

概要：中津市は「からあげの聖地」として日本唐揚協会に認定を受け、そのからあげ激戦区である聖地で年に1回のからあげ味比べ祭り「からあげフェスティバル」がイオンモール三光で開催されます。

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

10月に入り随分涼しくなってきました。特に朝は、寒くて目が覚めることもしばしばです。こういう気候のためでしょうか、通勤電車の中では、何となく風邪気味の方もお見かけします。

TVのCMも秋・冬モード、体調管理のためにもボチボチ衣替えが必要かなと思う今日この頃です。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192